

愛知県産材をつかう 木製ストリートファニチャー コンテスト 2015

概要

愛知県は総面積の約42%が森林で人工林の年間成長量が53万4千m³に達しており、県産木材の利用がこれまで以上に求められています。針葉樹は建築用材を中心に用途開発が進められていますが、かつて薪炭材や樹皮利用に使われていた広葉樹も大径化し、新たな用途開発が求められています。

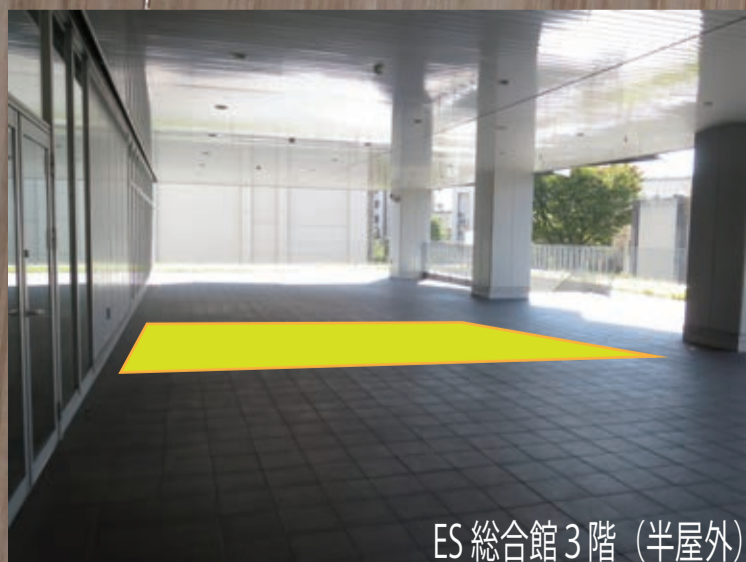
そこで本コンテストでは、県産広葉樹材を使った公共施設や公園、オープンカフェ等に設置される屋外用テーブル・ベンチ・椅子の提案を募集します。

コンペ参加者は県産広葉樹の板材を無償で供与され、実際に提案作品を製作することができます。

さらに一次選考にて優秀と認められた提案作品は、名古屋大学工学研究科の屋外共用部に一定期間設置され実用に供されます。皆様の積極的な参加と新たな作品提案をお待ちしています。



ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)前広場



ES総合館3階(半屋外)

ストリートファニチャー設置予定場所

要項 (詳細は裏面)

■応募資格

愛知県下で建築学やインテリアデザイン等を学ぶ大学生・大学院生を主体としたグループ

■応募登録締め切り(メール応募)

2015年12月24日17:00

■事前説明会

2015年12月25日14:00 集合

場所：名古屋大学 ES 総合館

1階会議室

■一次選考資料 提出締切

2016年2月29日必着

■現地組立(優秀賞選定)

2016年5月14日(土)

■最優秀賞選定

2017年5月(1年経過後)

審査員

古川忠稔(名古屋大学環境学研究科)

武藤 厚(名城大学理工学部)

石山央樹(中部大学工学部)

太幡英亮(名古屋大学工学研究科)

泉 香織(あいちの木で家をつくる会)

鈴木祥仁(愛知県森林・林業技術センター)

運営事務局

あいちの木で家をつくる会事務局

Fax: 052-581-8161

e-mail: aichinoki.jp@gmail.com

郵送先：〒450-0001

愛知県名古屋市中村区那古野1-44-17

嶋田ビル203

主催：

名古屋大学環境学研究科古川研究室

名古屋大学工学研究科太幡研究室

あいちの木で家をつくる会

協力：

名古屋大学工学部施設整備推進室

名古屋大学環境学研究科附属

持続的共発展教育研究センター

名古屋大学未来社会創造機構

まちづくりミニプロジェクト

愛知県、組手什おかげまわし東海

あいち節木工舎、木造都市研究会木愛の会

(株)総合資格学院、玄々化学工業株式会社

募集要項

- 応募登録締め切り
平成 27 年 12 月 24 日 17:00 応募団体（個人）名、担当者名をメールにて事務局に連絡
- 事前説明会
日時：平成 27 年 12 月 25 日 14:00 集合 場所：名古屋大学 ES 総合館 1 階会議室
説明内容：コンペのスケジュールや内容の質疑、材料の現物確認、設置場所確認、懇親会（予定）
- 一次選考
提案の上面図、側面図および必要な図面やパースをプレゼンシート (A3 用紙ヨコ 1 枚)(パネル化しないこと) にまとめ、事務局に郵送。応募点数は自由。
- 提出締切：2016 年 2 月 29 日必着
選考結果公表：3 月 18 日（主催者ホームページ及び当選者へのメール連絡）
- 材料支給期間：3 月 22 日～4 月 8 日
支給場所：名古屋大学 ES 総合館 1 階北側の構造実験室前
一次選考通過者には材料が供与されます。受け取り日時は事前に事務局との調整が必要です。
応募者が材料を持ち帰り、製作してください。
- 現地組み立て：5 月 14 日（土）10:00～17:00
あらかじめ製作された家具部品の搬入と現地での最終組み立て、設置完了後に優秀賞審査、懇親会
- 提案作品
屋外（屋根なし）または半屋外（屋根付き）に設置するテーブルとベンチ（又は椅子）のセット。
1 グループで屋外・半屋外の両者を提案しても、どちらか片方の提案でも可。
- 供与予定の県産広葉樹材
ツブラジイ (Castanopsis cuspidata) を製材した板材。
（天然乾燥、厚さ 20mm×幅約 200～300mm×長さ約 2,000mm 両面プレーナー仕上げ 割れあり）を必要枚数供与。
- 最優秀賞選定
設置 1 年後に最終審査を行い、最優秀作品を選出する。

作品製作について

- 加工は各グループが調達した工具により行うことを原則とするが、基本的な工具（曲尺、鋸、玄能、ドリルドライバー）は貸与可能である。工具使用時は細心の注意を払い怪我の無いように注意すること。万一、供与材や貸与工具が原因で事故や怪我等があった場合でも、主催者側は一切関知しません。なお、貸与した工具を破損した場合には修理するか同等品を返却すること。
- 作品製作にあたり、供与材以外の木材や金物を使うことに制限はない。ただし、提案ストリートファニチャーの主要部は供与材となるようにすること。
- 半屋外に設置するストリートファニチャーは、W1500D1400H2200 耐荷重 1t のエレベーターにて輸送可能なできあがり寸法とするか、分解組み立て式として同エレベーターにて輸送可能とすること。
- 製作したストリートファニチャーの塗装は各人の判断にて行うこと。現地組立時に現地で塗装することも可能。ただし、人体に有害な塗装処理等は行わないこと。なお製作後の残材は、自治体の指示に従って適切に処分すること。

その他

- 応募作品の著作権は提案者に属しますが、公表および出版の権限は主催者が保有します。
優秀作品は「あいちの木で家をつくる会」ホームページ (<http://www.aichinoki.jp>) にて公開いたします。
- 優秀作品入選作については、提案者との相談の上で木工専門家の協力のもと再設計・製作を行い、名古屋大学内の建物共用部他に追加設置することがあります。
- 作品の設置期間は原則として 1 年とし、期間内においても破損等の状況に応じて主催者が補修または撤去を行います。1 年経過後、状態が良い作品は継続設置を検討します。